

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究センター病院 腎臓内科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 生物学的時計に基づくPhenoAgeAccelを用いた透析導入リスクの予測

[研究対象者]

2014年4月～2024年3月までに国立国際医療研究センター病院にてCKD教育入院を行なった方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：病歴、カルテ番号、生年月日、腎臓内科紹介から導入までの日数、透析導入時の入院日数および、採血・尿：血算、生化学検査等カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

CKD教育入院を行った症例のデータをもとに、血液検査のデータを組み合わせることで透析導入の予測や透析導入までの期間を予測することが可能であるかを検証します。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2028年3月31日までの間 (予定)

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター 腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔

電話：03-3202-7181 (代表) (応対可能時間：平日9時～16時)

作成日：2024 年 10 月 10 日 第 2.0 版